

平成 22 年度「生活科教育実践事例集」の刊行にあたって

生活科教育研究部長 河合 恭子

本研究部では、本年度「わくわく・ドキドキが伝わる生活科の創造～豊かな体験や探究活動をとおして～」というテーマで研修を深めてまいりました。

8月の夏季研修会では、白百合女子大学准教授の神永典郎先生を講師に迎え、本年度の研究主題にそった講演と表現力に関する実技研修を実施し、多くの会員の先生方に参加いただきました。

1年生の「こんなところがあったよ」、2年生の「やさいをそだてよう」等児童が記載した観察カードをもとに、児童の優れた表現に気づき、どのように称賛するか、その学習への意欲をどのように高めるか等、授業に役立つ有意義な研修会となりました。

平成23年度は、関東地区小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会茨城大会において本市の実践を発表する予定となっております。

この実践事例集も本研究部の事業として、平成7年度から作成しております。今年度は、南部地区の各小学校が取り組んだ特色ある実践例が掲載されております。今年度を含めると16冊目になります。

本事例集を参考に、自校化するなど有効に活用していただければ幸いです。

各小学校・養護学校において今後、生活科の指導が工夫・改善され、子どもたちにとって楽しく、充実した活動が展開されることによって、生活科の学習をますます好きになる児童が増えることを期待しています。